

平成29年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

| | | | |
|------------------|---|----------|-----------------------------------|
| 実習タイトル | 大学公開実習 B (海洋環境生態学) | | |
| 実習内容 | <p>(1) 八代海を南北に横切る測線に沿って、水温・塩分などの水平・鉛直分布を調べ、海洋環境と植物プランクトンの群集組成との関係を、解析ソフトを用いて調べる。また、海底堆積物中の赤潮原因プランクトンの休眠胞子を電子顕微鏡で精査する。さらに胞子を培養して発芽させ、生態観察を行う。</p> <p>(2) マリンステーション前の干潟で採集した堆積物中からバクテリアや線虫類などのメイオベントスを抽出し、蛍光顕微鏡などを用いて観察し、これら微小生物相と海底環境の相関を調べる。さらに活性染色法を用いて、海底堆積物中におけるバクテリアの生理状態を視覚的に観察する。</p> <p>(3) その他、海産クマムシ（イソトゲクマムシ等）やウミホタルの採集や観察も行う。天候に恵まれれば、有明海のミナミバンドウイルカの生態観察も行う予定である。</p> <p>詳しい実習内容や持ち物等については実施要項や、下記のホームページを確認すること。なお、これらの実習内容は天候などによって、臨機応変に変更する場合がある。</p> | | |
| 実習内容キーワード | 八代海, 有明海, 干潟, 海洋環境, 植物プランクトン, 赤潮, バクテリア, メイオベントス, クマムシ, ミナミバンドウイルカ | | |
| 担当教員氏名・所属・役職名 | 逸見泰久・熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター・教授 嶋永元裕・熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター・准教授 田中源吾・熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター・特任准教授 | | |
| 協力教員氏名・所属・役職名 | 一宮睦雄・熊本県立大学環境共生学部・准教授 和田実・長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科・教授 | | |
| 対象学生・学年 | 学部 1~4 年生 | 開講期間 | 平成 29 年 8 月 30 日~9 月 5 日 |
| 開講大学・施設名 | 熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター・合津マリンステーション | | |
| 施設の住所 | 〒861-6102 熊本県上天草市松島町合津 6061 | | |
| 電話 | 0969-56-0277 | F a x | 0969-56-3740 |
| e-mail | henmi@gpo.kumamoto-u.ac.jp | Web Site | http://www.geocities.jp/henmiy21/ |
| 交通案内 | 熊本市内の交通センター、または JR 熊本駅前から、天草（本渡）行きのバス（あまくさ号）に乗り「前島」下車。徒歩 5 分。あまくさ号は 1 時間または 30 分間隔で運行。熊本駅前から約 1 時間半。空港からは、交通センターで乗り換える。 | | |
| 費用 | 8,000 円程度（食費・宿泊費など） | | |
| 授業科目名 | 臨海実習 II | | |
| 単位数 | 2 単位 | 定員数 | 12 名 |
| 授業料の徴収について | 公立・私立大学の学生で、単位取得を希望する学生については、授業料を徴収する。 | | |
| 受講生選抜基準と申し込み締め切り | 先着順。締切は平成 29 年 8 月 18 日。定員に達しない場合は、追加募集を行う。参加申込時に合津マリンステーションにも上記の電子メールアドレスで連絡をすること（事前連絡などに使用）。 | | |
| 選抜結果連絡法 | 所属大学事務へ通知（通知前の上記メールへの問い合わせも可） | | |